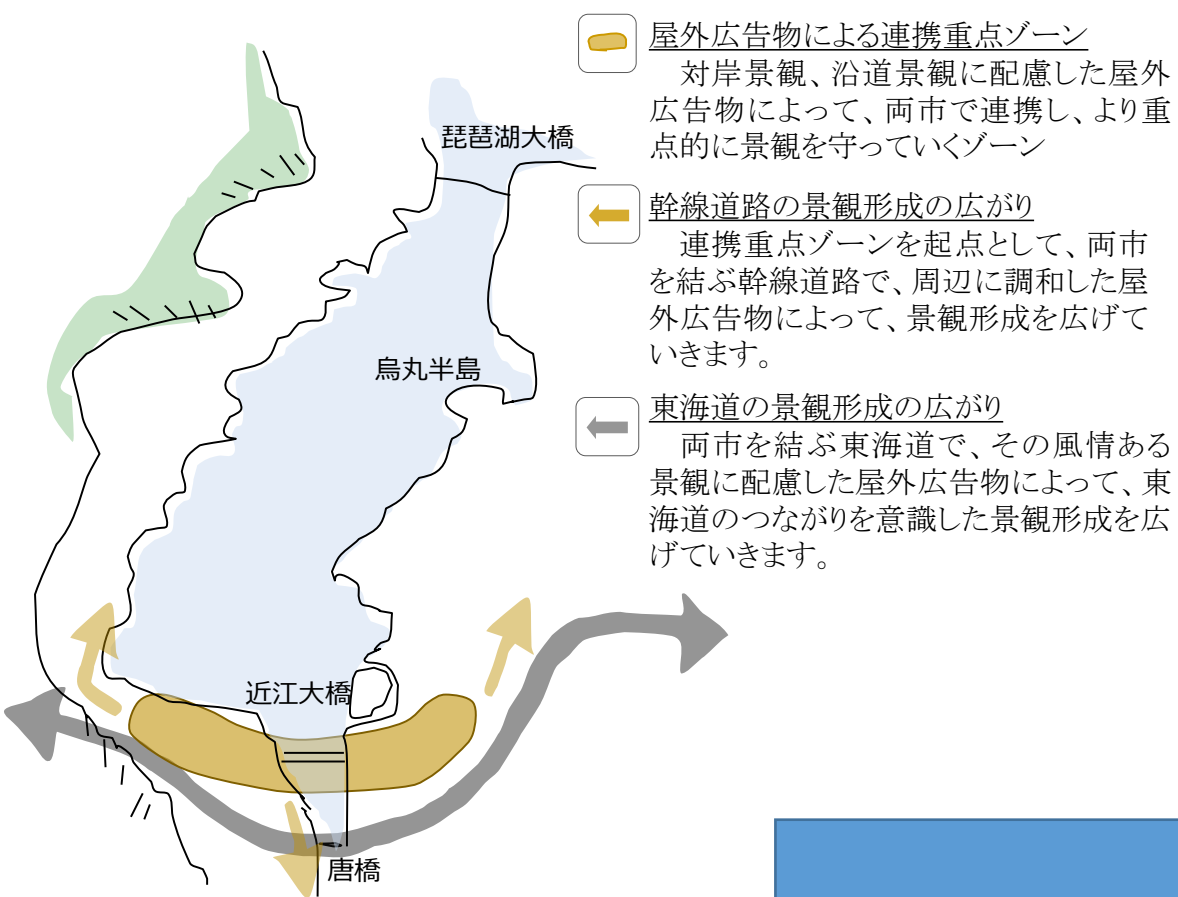


屋外広告物による景観形成についての検討路線

■ 屋外広告物による景観形成ゾーンイメージ図 (びわこ東海道景観基本計画p25)



① 幹線道路

近江大橋を挟んで両市を結ぶ県道18号は、琵琶湖や対岸景観を眺めることができ、ロードサイドには商業施設や住宅が立ち並ぶなど、両市のにぎわいある景観を作り出す重要な路線です。

屋外広告物による両市のつながりある景観形成のモデルとして、**県道18号**を中心に検討し、国道1号など他の幹線道路にも広げていくことを目指します。

② 東海道

両市を結ぶ東海道上でその風情ある景観に配慮した屋外広告物によって、東海道のつながりを意識した景観形成を広げていきます。